

議 長
確認印

議会運営委員会会議録

1、開会の日時 閉 会	平成 30 年 5 月 30 日 14 : 15 平成 30 年 5 月 30 日 14 : 55
2、場 所	委員会室
3、出席した委員	割貝寿一、小林達信、鈴木安次、鈴木 茂、吉田克則
4、欠席した委員	なし
5、出席を要求した者	副議長 総務課長（説明員）
6、職務のため出席した者	議長、 事務局長、書記
7、付議事件	第 1 平成 30 年第 4 回埴町議会定例会について 第 2 全員協議会の開催について
8、議事の経過	<p>小林達信副委員長が開会 割貝寿一委員長あいさつ 委員長が進行</p> <p>第 1 平成 30 年第 4 回埴町議会定例会について</p> <p>(1)町長提出議案等について （総務課長が資料に基づき提出予定議案 8 件及び追加議案が 2 件（人事案件と町道認定）ある旨説明する） 委員長：質疑はあるか。 （なし） 委員長：質疑がなければ、総務課長説明は終わる。 （総務課長退室）</p> <p>(2)議員発議について なし 委員長：議員発議について無いようなので次に移る。</p> <p>(3)一般質問について 委員長：事務局に説明させる。 （事務局が 9 名の通告について説明） 委員長：質問内容と誤字がないか見ていただきたい。 吉田委員：高縁議員の質問でごみの収集については東白衛生組合の業務であり、一般質問には該当しないのではないかと。 委員長：事務局長。 事務局長：高縁議員本人には、組合議員がいるのでごみ処理についての質問は埴町のこととするように伝えている。 （この件は衛生組合でやるべきという声あり） 委員長：質疑の進み具合で議長判断で運営するか、それとも、最初から許可しない</p>

かどのようにするか。

事務局長：組合議員の研修については、町ではない。

吉田委員：通告を認めるとするなら、町の考えを聞くとするならいいと思う。

委員長：(4)については削除としてはどうか。

小林委員：衛生組合議員が町議会から出ているので組合議会で質問するべきである。

委員長：(4)の質問は一般質問には適さないとして、事務局から高縁議員に伝えてほしい。

事務局長：削除することを伝える。

議長：吉田(克)議員の質問で管理職人事についてはどうなのか。

小林委員：人事の考え方なのでいいのではないか。

吉田委員：旧常豊小学校か常豊小学校跡地かどちらかに統一しないでよいか。

委員長：統一はしないで個人でまかせる。

委員長：他になければ一般質問についてはこれで終わる。

(4) 請願・陳情等について

委員長：事務局長

事務局長：議事日程では「なし」となっているが、29日付けで1件陳情が提出された。一覧表で報告する。

(5) 諸般の報告について

事務局長：総務・経済常任委員会所管事務調査報告書は写し配布し、委員長報告としたい。

委員長：説明の通り決める。

(6) 会期・日程（案）及び会期中の委員会について・

（事務局長が説明 詳細略）一般質問の人数振り分け1日目6人、2日目3人かどうか。

委員長：質疑あるか。

委員長：提案のとおり会期を決定したい。

（異議なし）

委員長：その他事務局長あるか。

事務局長：議長の議事運営について、これまで議案審議において議案番号、議案名を読み上げていたが、会議時間を短縮するため、採決時と決定時には議案番号だけの読み上げとしてはどうか協議願いたい。

委員長：委員の意見を出してもらいたい。

鈴木(安)：最初の議題読み上げだけでいいと思う。

委員長：最初の議案読み上げだけでよいか。

小林委員：埴町としてこれまでの歴史もある。省略するのはどうかと思う。

吉田委員：何回も言ってきたのは、昔は速記で会議録を作成していたためだと思う。
現在は録音等をしているので、必要はなくなったのではないか。

委員長：省略することでよいか。

(異議なし)

第2 全員協議会の開催について

(事務局が全員協議会の開催について説明)

・内容、議員定数等アンケート結果について、定例会日程についてほか

委員長：質疑あるか。

鈴木(安)委員：本日の議案は、事前に全員協議会で説明する必要があるべきだと思う。

委員長：開催日は6月5日午前10時でどうか。

(異議なし)

委員長：その他あるか。

委員長：これで議事を終わる。

副委員長閉会

埴町議会委員会条例の第27条の規定により署名する。

平成 年 月 日

議会運営委員長